

2020年10月30日

各位

H2株式会社

約12万人が利用している
『A I 搭載型の健康管理アプリ・シンクヘルス』
地域薬局と連携したマンション居住者向けサービスに試験導入
～薬局とオンライン相談などで連携し、健康管理を支援～

H2株式会社（本社：東京都台東区、社長：エド・デン）は、株式会社大京アステージ（本社：東京都渋谷区、社長：三宅 恒治）と共同で、株式会社大京アステージが保有する既存管理マンション（神奈川県川崎市、約1,100世帯）を対象に、地域の薬局とのつながりと居住者の健康をサポートする健康管理アプリの試験導入を本日より開始しますのでお知らせします。

【アプリの画面例】



記録した数値がグラフになりわかりやすい 記録を基にAIからコメント 仲間機能や漫画など楽しめる機能付き

【本件のポイント】

本サービスでは、世界で約52万人が利用する当社の健康生活サポートアプリ「シンクヘルス」の機能を活用します。「シンクヘルス」は、血糖値・血圧・体重などの測定データや、食事・運動・薬などの日常生活を記録し、AI（人工知能）の分析により生活習慣の自己管理に役立つアプリで、国内では約12万人が利用しています。本件独自のサービスとして、地域の薬局と提携し、アプリのチャット機能を活用した薬剤師による薬、健康、栄養、ダイエット相談などを無料でご提供します。

当社はITを駆使し、健康において個々に最適化された環境の提供を継続していき、その結果、一人一人がより健康でいられるような世界の実現に大きく貢献できるよう努めてまいります。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉
 H2株式会社 広報担当：宮田 亘造 TEL:03-6284-2292 Mail:kmiyata@health2sync.com

1. 本サービスの内容

当社が提供する「シンクヘルス」は、血糖値、血圧、運動、食事など日常生活の計測データを入力し、履歴や動向を確認したり、自己分析ができるアプリです。AIを搭載し記録されたデータに基づいて、利用者へ定期的にメッセージを配信する仕組みとなっており、予測する翌月の目標数値や、利用者の継続したモチベーションにつながっています。

本サービスの独自機能として、チャット機能を利用し、提携薬局で健康相談やお薬の相談ができるほか、アプリと連携できる活動量計や上腕血圧計等のデジタル機器をご提供し、蓄積したデータに基づいたアドバイスを受けられるようにします。

<アプリのオリジナル機能>

①お住まいの地域の薬局と遠隔での健康相談ができる「チャットで健康相談」

お住まいのエリアにある薬局の薬剤師などに、アプリのチャット機能を使い、健康のお悩みなどについて無料で相談ができます。

②健康に生活できるマンションライフをサポートする「生活習慣改善プログラム」

アプリと連携できる機器をご提供し、薬剤師がそのデータに基づいたアドバイスを定期的に行うことで、安心して健康的な生活を送れるようにサポートします。

③薬局店舗と連携したサービス

アプリからの相談と、薬局での対応が連携したサービスを円滑に受けることができます。

2. 試験導入について

試験導入は、有限会社プライマリーファーマシー(本社：神奈川県川崎市、社長：山村 真一)と薬樹株式会社(本社：神奈川県大和市、社長：入江 充)と提携し、神奈川県川崎市宮前区のエリアを対象として行います。

期間：2020年10月～2021年3月

対象：受託している神奈川県川崎市の管理組合の約1,100世帯（複数棟）

※生活習慣改善プログラムの試験導入の対象は10名

内容：サービスの必要性の検証および改善

アプリの操作性の確認やコンテンツの新規開発

薬局とのネットワーク構築と運用の検証

※試験導入の内容は変更になる可能性があります。

3. 今後の展開

2020年10月から2021年3月まで試験導入し、2021年の本格導入を目指します。

ウィズコロナにより自宅から遠隔での健康管理に関心が高まっているほか、経済産業省のヘルスケア産業政策でも「生涯現役社会の構築」に向けて、地域におけるヘルスケア産業の創出と健康・医療情報の活用が進められています。高齢化するマンション居住者のヘルスケアに対応し生活利便性を高められるよう、今後も地域の医療機関などのハブとなるサービスを目指し、サステナブルなITソリューションを提供するため検討を続けてまいります。

H2株式会社の会社概要

住所：〒110-0005 東京都台東区上野3-2-2 アイオス秋葉原606

URL：<https://www.health2sync.com/ja>

サービス紹介

2013年6月に台湾で創業し、日本法人として2018年2月に設立されました。健康生活サポートアプリ(シンクヘルス)と、そのアプリにあるデータを診療に活用できる、クラウドサービス(シンクヘルス・プラットフォーム)を展開しています。

アプリでのデータ記録のみならず、他のアプリ利用者や医療従事者と繋がることのできる「パートナー」という機能や、健康に関するゲームや漫画、そしてレシピも用意しており、利用者の皆様が健康管理を楽しく継続できるようサポートしています。

また、プラットフォームを導入いただいた医師・薬剤師などの医療従事者は遠隔にて、利用者がアプリに入力した数値を基に、より正確かつ効率的なアドバイスが可能になっています。

さらに2019年12月より、SOMPOひまわり生命保険株式会社とともに、当社のアプリと連携した糖尿病患者向け保険を提供スタートしました。

主な取引先

SOMPOひまわり生命保険株式会社、ノボ ノルディスク ファーマ株式会社など

受賞実績

米国の著名な健康メディア・ヘルスラインで糖尿病管理の部門で3年連続ベストアプリを獲得

<https://www.healthline.com/health/diabetes/top-iphone-android-apps>

主なメディア掲載歴

日経 xTECH/日経デジタルヘルス：

アプリ連携の糖尿病患者向け保険、狙うは国内300万人の巨大市場

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/news/18/06743/>

シンクヘルスアプリの画面（以下のQRコードよりダウンロード可能）

